

公共事業事前評価調書(平成 27年度予算要望)

所管課: 港湾課

担当班: 計画調査班

事業名	南大東港(西地区)港湾改修事業	事業区分	港湾事業	事業主体	沖縄県
事業箇所	南大東村字池之沢地先				
事業の諸元	台船用岸壁 L=20m				
事業の概要	<p>南大東港(西地区)は、沖縄本島の東約360kmにある南大東島の西側に位置し、那覇港(泊埠頭)との間に定期貨客船が月4~5往復就航している。</p> <p>南大東港には、北地区、西地区、亀池地区があり、風向き、波浪状況等により3地区を使い分けて利用しているが、現在どの地区にも台船用岸壁がないため、年間利用率が最も高い西地区(約7割)に台船用岸壁を整備するものである。</p>				
事業の必要性・効果等	<p>《必要性》</p> <p>南大東島では、定期貨客船は海洋条件が厳しく接岸できないため、陸上クレーンにより荷役を行っている。</p> <p>しかし、大型車両、建設機械、建設資材等の陸上クレーンの能力を超える重量物は、現在、どの地区にも台船用岸壁がないため、満潮の日時に合わせ定期貨客船岸壁を利用して渡橋による荷役を行っており、干満時刻に関係なく重量物の荷役を行える施設整備が必要である。</p> <p>《効果》</p> <p>台船用岸壁を整備することで、干満時刻に関係なく台船が接岸できるようになることから、港湾利用者の安全性・利便性が向上し、離島振興及び定住条件に寄与することができる。</p>				
事業期間	事業採択	平成 27年度	完了(予定)	平成 29年度	
全体事業費	1.5	(億円)	補助・単独の別	補助	補助率 9/10
事業着手の熟度・上位計画との整合性	<p>沖縄21世紀ビジョン基本計画において、(11)離島における定住条件の整備の中の「ウ交通基盤の整備と交通ネットワークの充実強化」に位置付けがある。</p>				
環境への配慮	<p>南大東港は、防波堤がなく直接外海に面していることから水深が深いこと、また、波浪が厳しく海流が速いため海上工事における汚濁は早期に拡散することから環境への影響は少ないと思われる。また、岩掘削時の粉じん、騒音等に配慮し、周辺環境への影響を極力最小限にするよう努める。</p>				
関係する地方公共団体等の意見	<p>南大東村長及び南大東建設業協会から整備に関する要請がある。</p>				
概要図(位置図)	<p>The figure consists of two maps. The left map is a regional overview showing the location of Naha Port (西地区) on the western side of Naha Island, with other regions like 北地区 and 亀池地区 also marked. The right map is a detailed site plan of the pier area, showing the proposed 20m long pier (台船用岸壁 L=20m) extending into the water. A scale bar and north arrow are included in the detailed map.</p>				